

その他の建設業－その他における解体用機械を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

| 2017年発生月 | 時間 | 死傷災害発生事例 | 年齢 | 労働者規模 |
|----------|-------|--|----|-------|
| 3 | 14~15 | 建物解体現場にて、2階のコンクリート部分を建物から切り離す作業をしていた際、コンクリートの塊と一緒に2階部分から落下し、全身を強く打ち負傷した。 | 43 | 1~9 |
| 6 | 1~2 | 外部既設RC柱の根元部分をハンドブレイカーで解体作業中、ハンドブレイカーの先端が衝撃で横に滑り、右足に接触し負傷した。（右足甲骨折） | 43 | 1~9 |
| 12 | 10~11 | 敷地内にて、家屋の解体作業中、見通しの良い平坦な場所で、積載物をダンプに載せる（吊る）作業を行っているとき、ミニバックホウのハサミと荷に挟まって、右親指を骨折した。 | 66 | 1~9 |

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html